



## 当日のスケジュール

(予告無く内容を変更することがあります)

- 12:45 開場(講堂)  
※病児の一時保育受付は先に集会室305へ
- 13:00 シブレンジャー(ボランティア)紹介  
全員であそんでみよう
- 13:30 おやこでおやつ!
- 14:30 おやこであそぼう!
- 15:30 最後にみんなであそぼう!  
ふりかえり(アンケート記入)
- 16:00 終了予定  
一時保育のお迎えはお早めをお願いします

※きょうだい以外のお子さんの一時保育を用意しております。病気のお子さんや年齢の小さなきょうだいさんは講堂に入ることはできませんので、必ず事前に一時保育をお申し込みください。

(ボランティアとあそんで過ごしてもらいます。ボランティアは看護や医療の専門家ではありません。)

※体を動かすあそびが含まれておりますので、動きやすく汚れてもよい服装でお越しください。

※講堂は土足禁止になっています。きょうだいと保護者の方は走り回るあそびがありますので、底のきれいなスニーカーや上靴をご用意ください。

※おやつを食べる時間があります。食物アレルギーのあるお子さんは事前にご相談ください。

※記録写真やアンケート結果などを、今後のきょうだい支援の発展のため、ブログや研究会発表などで使用させていただく場合があります。顔を判別できる写真は使用しませんので、ご了承をお願いいたします。



しぶたねにはきょうだいさんのためのヒーロー「シブレンジャー」がいます。しぶたねを通してきょうだいさんを応援してくれているLUSHさんにも「洗隊レンジャー」というすてきなレンジャーがいます…?いや、あります☆「洗隊レンジャー」はねんどみたいにコネコネして、すきなかたちにできるせっけん!今回はこの「洗隊レンジャー」をつかって、楽しいもの、かわいいもの、つくる時間もありますよ。

## しぶたね

(Sibling Support たねまきプロジェクト)



病気の子どものきょうだい(sibling)へのサポートの種を蒔こうと、社会福祉士が中心となり2003年11月に立ち上げた小さなボランティアグループです。病気や治療のために、きょうだいと病気の子ども、ご家族のお互いを大好きな気持ちですれ違い傷つくことが少しでも減るように…きょうだい支援の必要性を広く知ってもらう方法を考え、きょうだいの気持ちに寄り添いたいと願っています。

2004年3月21日、念願の第1回「きょうだいの日」を実施しました。その後も定期的に年2回、春はきょうだいと親御さんが一緒にあそべる1日を、秋はきょうだい同士が出会い、交流する1日(シブショップ)を企画しています。代表とファシリテーターはドナルド・マイヤー氏(アメリカ合衆国きょうだい支援プロジェクトディレクター)によるシブショップに関する講演およびファシリテーター養成トレーニングを受講しました。「きょうだいの日」を通じて、病気の子どものきょうだいたちに、安心して楽しくすごせる場、たくさんの方の愛情を感じられる場を作ることが目標です。

2006年3月より、病院で面会に行く親御さんを待っているきょうだいとあそぶ活動もはじまりました。月に2回、大阪市内の病院で活動しています。

子どもとあそぶことが好きなボランティアさんを募集しています。詳細はブログをご覧ください。

しぶたねのたね

検索